



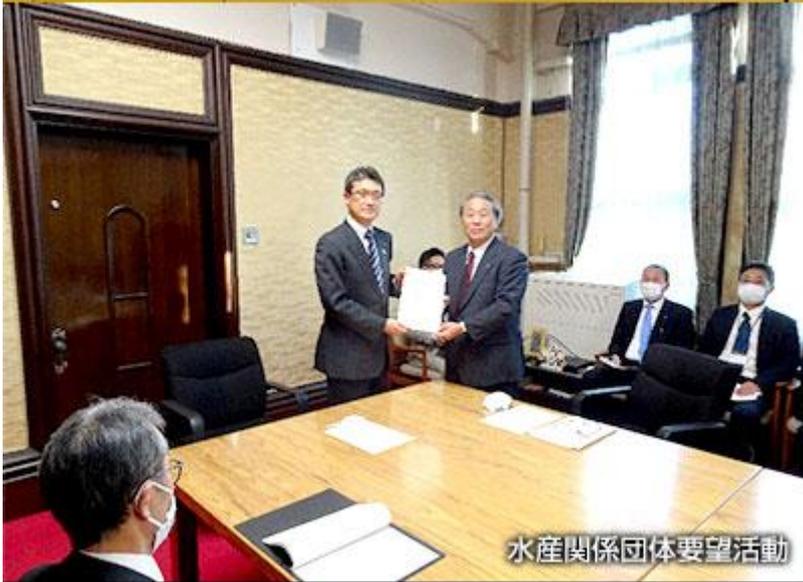
2021  
12  
No.749

## 変化に対応するためにより強固な連携を



令和3年度宮崎県水産振興大会  
水産功労者・水産業優良経営者表彰式

令和3年度宮崎県水産振興大会



水産関係団体要望活動



県外積地事業推進

### CONTENTS

#### FISHING POLITICS

漁政

令和3年度水産振興大会  
「水産功労者・水産業優良  
経営者の功績たたえる」

水産関係団体要望活動

宮崎県一漁協合併計画検討協議会  
第2・3回作業部会

日向灘掃海訓練視察

### BUSINESS

業務情報

県外積地事業推進

うまいもん市場開催

2021年末商品 宮崎産養殖カンパチ!!

### EVENT INFORMATION

イベント情報

日本農業遺産日南かつお一本釣り漁業  
保全推進協議会と連携した県産水産物  
PRプロモーション活動報告

### FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

2021年度第2回漁協監査部全体会議  
及び2021年度監査士実務研修会

2021年度コンプライアンス研修会

### FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

令和3年度水産試験場  
研究成果発表会のご案内

### RELATED ORGANIZATION

関係機関

宮崎県漁協職員連絡協議会 3役会、  
宮崎県資源管理協議会総会 第1回定例会、  
宮崎県浮魚礁利用協議会 第3回委員会

11月の動き(漁連関係)



水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

## 令和3年度水産振興大会

### 「水産功労者・水産業優良経営者の功績たたえる」

令和3年11月19日（金）に宮崎県水産会館5階大研修室において、県内の漁業者約30名が出席し、令和3年度宮崎県水産振興大会が開催された。

本年度の水産振興大会については、昨年同様新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスク・消毒・検温を徹底し、規模を縮小し受賞者のみでの開催となった。

この大会は、本県水産業の発展に功労のあった者及び優良な水産業経営者を表彰することにより、被表彰者の功績を称えとともに、生産意欲の向上、経営の合理化を促進し、本県水産業の振興に資することを目的に、毎年開催されている。

本年度は1名の水産功労者と25名の水産業優良経営者が表彰を受けた。



【水産功労者・優良漁業経営者】

## 令和3年度水産功労者



都甲 哲郎 氏

### 【功績概要】

平成18年に耳川漁業協同組合の代表理事組合長に就任され、各種魚介類の放流や産卵場造成等河川の維持に努められた。

また、平成20年には宮崎県内水面漁場管理委員に就任され、3期12年間、本県の内水面漁業の調整や水産資源保護対策に指導力を発揮された。

さらに、平成22年より内水面漁業協同組合連合会の理事に就任され、広範にわたる経験や幅広い識見から県下内水面漁協、連合会の将来を見据えた事業運営に積極的に提言し貢献された。

上記のとおり、水産団体の役員として永年に亘り職務に精励し、本県内水面の振興に多大に寄与しております。



【水産功労者・受賞】



【受賞者代表謝辞】

## 令和3年度 水産業優良経営者一覧

部門		所属漁協又は 推薦団体	船名	会社名又は氏名
かつお一本釣漁業	120トン以上	南郷漁協	第七十三真海丸	有限会社 中野水産
		南郷漁協	八十一号由丸	有限会社 由丸水産
	120トン未満 100トン以上	南郷漁協	竜喜丸	有限会社 高丸水産
		南郷漁協	第十五事代丸	有限会社 事代水産
	100トン未満 20トン以上	該当者なし		
20トン未満	南郷漁協	一八春日丸	春日水産 有限会社	
まぐろはえ縄漁業	20トン以上	南郷漁協	第五十一喜福丸	喜福水産 株式会社
	20トン未満 15トン以上	日向市漁協	日の出丸	有限会社 日の出丸
		日向市漁協	第五十八富丸	有限会社 富丸水産
		日向市漁協	第十八とべしま丸	有限会社 とべしま丸水産
	15トン未満	日向市漁協	第十とべしま丸	有限会社 とべしま丸水産
		川南町漁協	龍喜丸	有限会社 龍喜水産
	15トン未満	川南町漁協	生洋丸	有限会社 生洋丸
10トン以上	日向市漁協	豪栄丸	株式会社 大眞	
まき網漁業	15トン以上	北浦漁協	第六十八浩栄丸	有限会社 浩栄水産
		北浦漁協	第十二海幸丸	有限会社 協栄水産
	15トン未満	島浦町漁協	第三十三満丸	有限会社 満丸水産
機船船曳網漁業	—	該当者なし		
(その他)漁船漁業	20トン未満 10トン以上	南郷漁協	第八富美丸	山田 正廣
	10トン未満 5トン以上	該当者なし		
	5トン未満	川南町漁協	第二五十鈴丸	俵 旭人
日向市漁協		第八萬好丸	朝倉 昭義	
川南町漁協		松丸	林 盛行	
定置漁業	大型	南郷漁協	第六十三新堀丸	有限会社 新堀水産
	小型	該当者なし		
海面養殖業	—	串間市漁協	黒瀬水産 株式会社	
内水面養殖業	—	内水面振興センター	有限会社 岩切水産	
水産加工業	—	該当者なし		

## 水産関係団体要望活動

水産関係6団体は、去る11月15日（月）に河野知事並びに中野県議会議長へ水産振興施策に対する要望活動を行った。

主な要望内容は以下の通り

1. 燃油価格高騰への対応
2. 外国人対策
3. 漁協系統の基盤強化
4. 漁業生産力の向上
5. うみさち6号の早期設置
6. 漁港・港湾整備
7. 施設整備への対応



## 宮崎県一漁協合併計画検討協議会 第2・3回作業部会



### 第2回作業部会の開催

宮崎県一漁協合併計画検討協議会（会長：宇戸田定信）は水産会館において下記の日程・内容について、各地区での第2回作業部会を開催した。

#### 記

開催日、場所：水産会館4階第1研修室	
県中地区	10月 8日（金）13：30～
県北地区	11月11日（月）13：30～
県南地区	11月12日（火）13：30～

報告事項（県北、県中、県南共通）	
(1)	第1回作業部会の承認事項について
協議事項（県北、県中、県南共通）	
(1)	合併の目的について 第1回作業部会の結果とりまとめ内容の報告
(2)	財務・収支の現状と課題（事業効率化・強化）について
(3)	収益性評価及び統廃合の考え方（事業効率化・強化の体制）について
(4)	今後の退職者数の動向（効率化実現のための年次計画）について
(5)	合併の目的を実現するための考え方について

#### 【会議風景】



## 第3回作業部会の開催

宮崎県一漁協合併計画検討協議会（会長：宇戸田定信）は水産会館において下記の日程・内容について、各地区での第3回作業部会を開催した。

### 記

開催日、場所：水産会館4階第1研修室
県南地区 11月25日（木）13：30～
県北地区 11月29日（月）13：30～
県中地区 11月30日（火） 9：00～

報告事項（県北、県中、県南共通）
(1) 第2回作業部会の承認事項について
協議事項（県北、県中、県南共通）
(2) 合併骨子（案）の検討について

### 【会議風景】



## 日向灘掃海訓練視察

宮崎県演習場対策協議会は11月24日(水)、日向市細島港商業地区2号岸壁にて行われた日向灘機雷戦訓練における漁業関係者等研修に参加した。

参加者は第1掃海隊 掃海艇「はつしま」に乗艇し、掃海部隊概要説明を受けた後、艇内、機雷掃討の訓練を見学した。

訓練は11月15日(月)～30日(火)まで行われ、漁船との事故等無く無事終了した。



## 県外積地事業推進

今回、県外で燃油の積み込みを行う本県かつお一本釣り船、まぐろ延縄船の関係者をはじめ、全漁連気仙沼駐在、JF 宮城など代行店関係先への挨拶および情報収集を行った。  
今年度は燃油高騰に加え、魚価安の影響により苦慮されていた。

### 水揚げ前のかつお一本釣り船



### 停泊中のかつお一本釣り船



## うまいもん市場開催

### －産地から消費者へ－

昨年から続く、新型コロナ禍。厳しい状況が続いている生産者、飲食店、そして飲食業務に携わる方々をはじめ、宮崎県民のみなさまへ地元の食材の美味しさを再確認し、関心を高めていただけるよう『元気！』をテーマに宮崎県経済連共同会社・宮崎ブランド推進本部が主催する地産地消パワーマーケットを11月19日（金）～11月21日（日）の3日間、イオン宮崎サウスモール駐車場にて開催。

デリシャスマーケットの販売ブースでは、本会から外浦漁業協同組合や南郷漁業協同組合の水産加工品を展示販売し、消費者へ広くPRすることが出来た。同期間には、別なイベントも開催されており、3日間の合計来場者数は15,512人となった。



# 2021 年末商品 宮崎産養殖カンパチ！！

-鮮度抜群な宮崎の養殖カンパチを一般消費者へ-

<http://www.mzgyoren.jf-net.ne.jp>

## 2021 年末商品 宮崎カンパチ 販売のご案内

今年も **送料無料**

日頃から、宮崎県産の水産物を御愛顧いただきありがとうございます。  
 今年も、宮崎の漁師さんが、丹精込めて育て上げた  
 「宮崎カンパチ」を皆様の食卓にお届けします。  
 フィレ加工は2枚組を真空パックした物をご用意しております。  
 宮崎の風土香る、自慢の「宮崎カンパチ」をこの機会にぜひご賞味ください。  
 なお、ご注文は、裏面注文書またはホームページよりお申し込みください。

《商 《金	品 額	宮崎カンパチ (1尾:3.0~3.5kgサイズ) 1箱1尾入り(さしみ専用醤油1本付き)		
		<table border="1"> <tr> <td>1 尾</td> <td>フィレ 2枚(カマ付)</td> </tr> <tr> <td>7,000 円/尾 (税込み)</td> <td>7,500 円/フィレ2枚 (税込み)</td> </tr> </table>	1 尾	フィレ 2枚(カマ付)
1 尾	フィレ 2枚(カマ付)			
7,000 円/尾 (税込み)	7,500 円/フィレ2枚 (税込み)			

※フィレにはアラは付きません。

《注 文 受 付 締 切》 12月17日(金)まで  
 《配 達 日》 12月30日(木) ※今年もすべて宅配になります。

《料金のお支払い方法》 **前払い12月20日(月)までにご入金ください。**  
 ※期日内にご入金がない場合、商品の発送ができませんのでよろしくお願い致します。

《注 文 先》 宮崎県漁業協同組合連合会 (JF宮崎漁連)  
 〒880-0858 宮崎市港2丁目6番地  
 Tel:0985-28-6111 Fax:0985-22-5759

申し込み者のお名前でご入金ください。

**振込先 1**

(金融機関) 宮崎日ノ出郵便局  
 (口座番号) 01700-3-16339  
 (名義人) 宮崎県漁業協同組合連合会

**振込先 2**

(金融機関) 九州信用漁業協同組合連合会  
 宮崎統括支店  
 (口座番号) (普通) 3031541  
 (名義人) 宮崎県漁業協同組合連合会

※振込手数料はお客様負担になります。



販元醤油  
さしみ専用醤油 150cc

ご予約注文書を郵便またはFAXでお送りください!!  
 ホームページからのご注文もできます。  
<http://www.mzgyoren.jf-net.ne.jp>



担当: JF宮崎漁連 細元

2021 年末もみなさまのご家庭へお届けします。

また、来年も宜しくお願い致します。

## 日本農業遺産日南かつお一本釣り漁業保全推進協議会と 連携した県産水産物 PR プロモーション活動報告

宮崎のさかなビジネス拡大協議会は、県産水産物の PR・販路拡大事業の一環として食育・地産地消推進活動を実施しています。

本年度は、「日本農業遺産日南かつお一本釣り漁業保全推進協議会」と連携し、南九州大学の管理栄養士を目指される学生さん達にカツオの捌き方の実習や製品化されている「かつおしょうゆ節」「かつおカレー」「かつおチップス」などを試食してもらい、本県カツオがすぐれた食材であることを体験していただきました。

### 【実習概要】

- 1 実施日 令和3年11月1日
- 2 実施場所 南九州大学 調理室
- 3 講師 ホテル丸万 松尾 禎久氏
- 4 参加者 南九州大学 職員3名、管理栄養学科2年生48名（一部リモート参加）  
など

### 【実習風景】

多くの学生さんは、カツオ程の大きな魚を処理するのは初めてのようでしたが、チャレンジされた学生さんは、講師の方の助言を受けながら皆さんきれいに捌くことができました。

見学される学生さん達も動画を撮られるなど興味深そうでした。



自分たちで捌いたかつおの刺身と一緒に「日本農業遺産日南かつお一本釣り漁業保全推進協議会」が用意された「かつおしょうゆ節」「かつおカレー」「かつおチップス」なども試食していただきました。かつおの加工品は初めて食される学生さんが多かったようですが大変好評でした。



## 【今後の取り組み】

今回は、管理栄養士を目指されている南九州大学の学生さんに「宮崎で水揚げされるかつおが如何に優れた食材であるか」を実体験していただくことが目的でした。

続けて、今回実習していただいた学生さんには「新しいかつお料理レシピ」の開発にチャレンジしていただき、かつおをより身近な食材として感じていただくこととしています。

更に、「新しく開発されたかつお料理」の中で高く評価されるものについては、販売店や料理店などラボも検討していきます。

---

連絡先 宮崎のさかなビジネス拡大協議会(宮崎県漁業協同組合連合会内)

TEL:0985-28-6111

E-mail:[tanaka@freshbrand.jp](mailto:tanaka@freshbrand.jp)

## 2021年度第2回漁協監査部全体会議 及び2021年度監査士実務研修会

全漁連は、11月4日（木）WEBにて2021年度第2回漁協監査部全体会議及び2021年度監査士実務研修会を開催し、本会から全体会議に4名。研修会に監査士2名、実務担当者1名、計3名が出席し下記の事項について協議・研修を行った。

### 協議事項

- (1) コロナ禍における新一般監査の実施について
- (2) 漁監様式・手引き（3巡目用）の見直しについて
- (3) JFでの監査報告書の取扱いについて

### 研修事項

- (1) 新一般監査の今後の展開
- (2) 新一般監査の事前準備

## 2021年度コンプライアンス研修会

漁連は、策定されたコンプライアンスプログラムに基づき、コンプライアンス研修会を開催。役員については2021年10月26日に水産会館にて実施。職員については新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各部・各支所・各事業所に分けて研修会を実施し11月中に全ての研修を終えた。

## 令和3年度 水産試験場研究成果発表会 のご案内

水産試験場では、取り組んでいる調査研究や技術開発の成果を報告・発表することにより、本県水産業の振興・発展に寄与することを目的として、「水産試験場研究成果発表会」を開催しています。

しかし、昨年は11月に入って新型コロナの感染が拡大したことから、集客方式による開催は困難と判断し、Web発表会による開催へと変更したところです。

今年度もコロナ禍の中にあって、本県におきましても8月にはこれまでにない感染の拡大がみられ、ようやく最近になって感染者の確認もなくなってきたところです。

集客方式による開催も不可能ではない状況にはなりましたが、今後の動向の不透明性や準備等を考慮し、今年度につきましてもWeb発表会とさせていただくこととしました。

成果発表会は、研究員のプレゼン能力向上や水産試験場の成果を広くお知らせするための重要なイベントでありますので、出来るだけ多くの方にご覧いただきたいと考えております。

準備ができ次第、文書やホームページ等で周知いたしますので、是非ともご覧いただくと幸いです。

1. 動画配信予定日時：令和4年2月1日（火）～

2. 配信 URL：<http://www.mz-suishi.jp>



※動画配信予定日時になりましたら、宮崎県水産試験場ホームページの「新着情報・お知らせ」欄に「令和3年度水産試験場研究成果発表会」をアップします。



## 3. 発表内容(予定)

### (1) 日向灘に來遊するマサバと海況との関係 (資源部 主任研究員 山田和也)

近年春季に産卵回遊する大型マサバの豊漁が続いておりましたが、2021年の春季は漁獲量ベースで前年比30.2%と大幅に減少しました。

本研究では、本県に産卵回遊する大型マサバの特徴と近年の海況に着目し、來遊と海況との関係性を考察するとともに、近年AI(人工知能)の開発で注目を浴びているプログラミング言語であるPython(パイソン)を用いた機械学習による來遊予測モデルを紹介します。

### (2) ウナギ種苗生産に必要とされる親魚養成・採卵技術の開発 (増養殖部 主任技師 中神秀一)

宮崎県のウナギ生産量は全国第3位(令和元年)で重要な産業の一つとなっていますが、ニホンウナギは国際的な資源管理が必要とされるほど資源量が減少しており、養殖種苗となるシラスウナギの採捕量は近年極めて少なくなっています。

このため、水産試験場では国の研究機関などと連携し、人工種苗の生産技術開発に取り組む中で、親魚養成や採卵技術の開発に取り組みましたので、その成果について紹介します。

### (3) 軟骨魚類を用いた加工品の開発 (経営流通部 技師 濱田美砂)

水産試験場では、これまでも水産物の特性把握や加工技術の改善、新製品の開発を行ってきたところですが、資源の活用を促進すべきにもかかわらず、セールスポイントが解らない、加工に手間が掛かるといった理由で単価が上がらないといった魚種などがあります。

本研究では、そのような魚種のうち、シュモクザメやアカエイ(低利用・未利用資源)を活用した、加工食品やペットフードの開発を行ったので紹介します。

### (4) 県内河川における生物採捕調査及び河川構造物による影響調査 (内水面支場 技師 中武邦博)

内水面支場では、県内の河川について1年に1河川を対象に、魚類や十脚甲殻類(エビやカニ)の生息状況調査を実施しています。対象河川を数年おきに調査することにより、現状と過去を比較し、生息状況等に変化がないか、その把握に努めているところです。

また、河川における堰等の構造物によって、生物等の生息状況に影響がないか、その影響調査も実施しています。

今回は、これまでの調査のうち4河川の結果について紹介します。

## 宮崎県漁協職員連絡協議会 3 役会

宮崎県漁協職員連絡協議会（委員長、時任龍彦）は、11月2日（火）水産会館漁連会議室において第1回漁協職連3役会を開催した。

協議内容については以下の通り。

- (1)レクリエーションの開催について
- (2)県北地区のレクリエーションについて
- (3)県南地区のレクリエーションについて
- (4)県中地区のレクリエーションについて

## 宮崎県資源管理協議会総会 第1回定例会

2021年11月4日（木）に宮崎県水産会館4階第1研修室において、宮崎県資源管理協議会令和3年度第1回定例会を開催した。

定例会は、下記の第1号議案から第2号議案について協議を行い、両議案ともに承認された。

協議内容、報告事項は以下の通り。

協議事項	
第1号議案	本県における資源管理計画の履行確認結果の認定について
第2号議案	宮崎県資源管理方針の策定について
報告事項	
	第11回宮崎県資源評価委員会における資源評価の結果について

## 宮崎県浮魚礁利用協議会 第3回委員会

宮崎県浮魚礁利用協議会は、9月25日（水）に発生した日向市沖表層うみさち6号の流出事故後、無事施設が回収されたことを受け、11月30日に第3回委員会を水産会館にて開催した。

会では、県漁業管理課の担当職員より今回の流出事故の回収までの経緯、原因究明と再発防止策について説明を受け、情報の共有を図った。

委員からは、早期の再設置を望む声が多数出された。



## 11月の動き（漁連関係）

11月 2日	宮崎県漁協職員連絡協議会 第1回三役会
11月 4日	宮崎県資源管理協議会 第1回定例会
11月15日	県知事及び議長への陳情要望
11月19日 ～21日	うまいもん市
11月25日	日向灘掃海訓練 研修会
11月25日	第3回地区作業部会(県南)
11月29日	第3回地区作業部会(県北)
11月30日	第3回地区作業部会(県中)
11月30日	宮崎県浮魚礁利用協議会 第3回委員会